

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|--------------------------------------|-----|----------------|
| ○事業所名 | 社会福祉法人 伍福会 びいちゃむ・第2びいちゃむ(放課後等デイサービス) | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和6年 11月 20日 | | ～ 令和6年 12月 31日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 52名 | (回答者数) 30名 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和6年11月20日 | | ～ 令和6年 12月 31日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 10名 | (回答者数) 10名 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年 3月 20日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|--|--|
| 1 | 業務改善を進める為のPDCAサイクルに全職員が参画しています(目標設定と振り返り)また、PDCAサイクルの回転が早い部分が強みです。 | 毎朝のミーティング時に昨日の設定活動の振り返り、改善点を話し合い、課題が見つかった時に話し合い、改善できるようにしていこうと心掛けています。 | 毎朝の打ち合わせの中でその日の利用児童の前の様子を記録を元にどこをポイントにして支援するのかを職員間で確認を大切にしていきます。月に1回の職員会議で問題になっている部分をとりあげ勉強会を行っています。共通理解や支援の統一が必要な場面で的確にサービス提供できるように充実させていきます。 |
| 2 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげています。若手職員から子育て経験のある主婦職員、看護師、現場経験が豊富な職員が集まっています。チームワークがよく風通しの良いチームです。 | 「まずは、職員間で話してみよう。」「できるところから取り組んでみよう。」をモットーにして職員から出たアイデアはすぐに取り入れて実践していけるようにしています。 | 法人内の他部署の取り組みも共有し、良い取り組みを取り入れていきたいと思っています。(生活介護事業所・グループホーム・短期入所事業) |
| 3 | 利用児童の過ごすフロアが1F、2Fにあることで子供たちの発達や相性等を考慮して安心できる環境を整えられます。 | 設定活動は子供たちの発達に合わせた内容になるよう活動内容の手順・質と量の事前準備を行っています。そのうえでさらに個別配慮を考慮した支援を目指して工夫しています。 | フロアの環境設定に関しては、子供たちのその日の様子に合わせてその都度、変更しながら安心安全な環境と人員配置を整えていきたいと思っています。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|-----------------------------|---|
| 1 | 地域の他の子供さんと活動する機会がありません。 | 職員からも必要があるのか、難しそうだとの声があります。 | まずは、地域の店舗利用やボランティア団体の受け入れを進めていきたいと思っています。法人内の行事に参加してもらおうような機会が検討していきたいです。 |
| 2 | | | |
| 3 | | | |